

人権・平和・環境

あしだがわ

発行

南部ブロック社会教育センター
 福山市水呑町4748
 (水上スポーツセンター内)
 TEL 956-4641
 FAX 956-6070

【公民館】

泉 951-1557	熊野 959-0001	内浦 986-3535
山手 951-9381	水呑 956-3943	常石 987-3839
津之郷 951-1002	高島 956-0219	千年 987-3188
赤坂 951-1001	鞆 982-2664	山南 988-1981
瀬戸 951-1003	走島 984-2550	能登原 987-4460
明王台 952-3511	内海 986-3722	

【コミュニティー・館】

山手 951-5679
瀬戸 951-1809
鞆 982-1882
熊野 959-0943
能登原 987-2559

E-mail:nanbu-shakyou@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) からキーワード「あしだがわ」で検索

《南部ブロック社会教育活動事業 報告》

冬の星空ウォッチング

「わーっすごい」という歓声が天体望遠鏡をのぞき込む人から聞こえました。右半分が輝く月明かりで星をさえぎる雲が少ない好条件で、ふくやまふれ愛ランドのグラウンドには空一面にたくさんの星が輝いている中、1月22日(金)冬の星空ウォッチングを行いました。

講師をお願いした「アストロクラブふくやま」の会員のみなさんが持ち寄った大型の天体望遠鏡は、月面の大小のクレーターが手に取るようにくっきりと見えるものや、木星とその衛星が4つ見えるもの、ほんのり赤味があった火星、まさにいま星が誕生しつつあるオリオン座大星雲をはじめそれぞれの方角に位置している星を映し出していました。参加者の中には、星座表を持参して学習したばかりの実際の星座と見比べて話し合うほほえましい親子の姿も見られました。寒風吹きすさぶ夜でしたが70人の参加者が集まりなごやかな観察会となりました。



* ブロック社会教育センターより *

この美しい星空をいつまでも守るために、必要な灯りはこまめにスイッチを切ることや、家族は一部屋に集まって冷暖房を使うことなど、家庭でできることに取り組みましょう。

《南部ブロック社会教育活動事業 報告》

冬の芦田川 バードウォッチング



天候に恵まれた1月30日(土)午前、芦田川河口付近にいる水辺の鳥を川土手から観察をしながら参加者50人が散策しました。鳥の説明は日本鳥類保護連盟の3人の方にお願しました。

講師が持参した高倍率の望遠鏡で見ると川面に浮かぶ鳥が間近に見え、体毛の模様の特徴や、くちばしの色や形などによって鳥の名前がわかることを説明していただきました。講師のまわりを取り囲んで、それぞれの鳥の特徴についての説明を一言も漏らさないように、紙にぎっしりとメモする子どもたちがたくさんいました。頭に皿を乗せたようなカンムリカイツブリや、ちょんまげをたらしめたようなキンクロハジロ、中でも体は白くて目の周りが黒くとさかが白く立ったようなミコアイサには注目が集まりました。竹ヶ端運動公園内の野鳥観察では、木の枝にとまっているメジロやヒヨドリなどが見られました。今年は30種類の野鳥が確認できました。



* ブロック社会教育センターより *

野鳥が住みよい環境を守っていくことは私たちにとっても大切なことであり、芦田川の水質を汚している原因の中で割合が高いのが生活排水であること、食べ残しの汁などを流さないように心がけることなど、一人ひとりが気をつけてみんなの芦田川をきれいにしましょう。